

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム くすのき

作成日 : 平成25年12月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	味や量の確認を兼ねて行われている検査者の意見や気づきを記録に残すことで次の献立や調理方法に活かされる取り組みを行う。	献立表に記入し、次の献立や味付けに役立つようにする。	献立表の欄にコメント欄を設けて検査者や料理を作る職員の気づきや意見を書くようにし、全職員が献立を作る際や味付けをする時役立つようにする。	1ヶ月
2	35	建物周りの点検を行い備蓄(非常食)の種類や量について全職員で共有する。	建物周りの点検と掃除を行う。 備蓄(非常食)の種類と量を全職員で共有する。	年3回(4月・8月・12月)に業務の役割分担(環境係と防災・災害係)の業務内容に盛り込み掲示する。 母体の備蓄(非常食)担当者に種類と量を確認しホーム内に掲示する。	12ヶ月
3	45	足湯(下田温泉)を年2回実施出来れば。	足湯(下田温泉)を実行する。	平成26年度の行事計画(5月・10月)内にドライブ兼足湯を組み入れ実行する。	6ヶ月
4	52	レクリエーションなど楽しい時間にはテレビの使用が不要な場合があるので日常の中でテレビの使用について検討する。	各活動やレクリエーション時はテレビのスイッチを切る。	全職員に申し送りノートと口頭でレクリエーション時はテレビのスイッチを切るようお願い実行する。	1ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。